

令和3年度 産科看護管理者交流会

産科看護管理者交流会を開催します。

シンポジウムのテーマは「新人助産師をどのように育てていくか」です。

情報交換会では上記テーマの他、妊産褥婦さん、スタッフ、病棟のこと、そして、新型コロナウイルス感染症の対応など、なんでも語り合しましょう。

【開催概要】

11月27日（土）13時30分～16時30分

会場：宮城県看護協会会館・看護研修センター（集合会場）

対象：看護管理者・産科看護管理者
（看護師長、副看護師長、主任、係長など）

参加費：無料

開催方法：集合・オンライン（Zoomミーティング）併用

【シンポジウム】

新人助産師をどのように育てていくか

13:30～15:00予定

《シンポジスト》

鈴木 智子氏（スズキ記念病院 産科病棟 看護師長）

佐藤 貞子氏（仙台赤十字病院 総合周産期母子医療センター
産科病棟 看護師長）

高橋 有希氏（東北公済病院 母子センター 看護師長）

【情報交換】

どうしたらいいの？
どうなっているの？
みんなのところは？

【看護協会情報】

今年度の
助産関連事業
紹介

会員以外の管理者の方もぜひご参加ください。お待ちしております。

申込方法等：裏面の申込書または「令和3年度教育計画」冊子巻末の研修申込書を
FAXまたは郵送で11月12日（金）までお送りください。

宮城県看護協会 助産師職能委員会

問合せ先 宮城県看護協会
助産師職能担当 相澤
電話 022-273-3923